

もくじ

2-3	プロローグ
4-7	特集～健康づくり～
8-9	風立ちぬ～保健衛生施設～
10-11	風探県記～生涯学習・参観記～
12-13	風彩～和泉雅子さん～
14-15	一章一景～宇城・不知火町松合～
16-17	新・熊本散歩～宇城～
18-19	風の伝 くまもと北から南から
20-21	まんが～熊本市南部地区市民の会～
22-23	新しい風
24-25	熊本かわら版
26	地球家族～外国語教育センターのダニエル・カーブーン～
27	風のアート館～乾漆盛器「日の丸」増村益城作～

編集雑感

▶「目的を達成するためには、強い意志を持って活動し、よく食べ、よく寝て、休養すること」と北極点遠征に成功した和泉さんは言う。健康づくりも「運動」と「栄養」と「休養」のバランスが大事とのこと。北極という厳しい環境では、特に、健康であることが要求されるのだろう。健康のありがたさを思い、「自分の健康は自分で創っていく」という意識を持ちたいものだ。(透)

▶熊本は晴天でも、機中のアナウンスでは東京は雨。天気予報で知ってはいてもなかなか実感できないものだ。眼下に見えていた地上がだんだん雲の絨毯じゆうたんに変わってくる。狭い日本と言うが、日本もかなり広いと思う。

加久藤トンネルも貫通し、青森から鹿児島まで高速道路でつながる。交通の便も良くなるだろう。まだ行ったことのない知らない所へ行ってみたいものだ。(公)

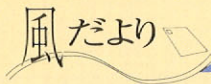
表紙のこぼれ

僕は海苔が大好きだ。おにぎりや手巻き寿司はもちろん、ご飯やラーメンにもよく合う。有明海は干満の差が大きく、海水と河川の真水がほどよく混じり合っているの、海苔の養殖に適していると聞いた。海苔養殖の支柱杭が連なる眺めは、冬の風物詩ともいえる。夕日にシルエットとなって浮かび上がる様子は被写体としてもオシイ。 宮井正樹

愛読者募集

県では、県広報誌(くまとの風)の愛読者を募集しています。「くまとの風」は、くまの新しい動きやユニークな人、県下各地の催物などを、写真やイラストを織り混ぜてお届けする広報誌です。あなたも、この機会に「くまとの風」で素敵な出会いを経験してみませんか。

■発行/偶数月発行 年6回 ■郵送料として/1,620円(郵便切手をお願いします。) ■お申し込みは/〒862 熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県広報誌「くまとの風」係



お便り募集

みなさんの身近な情報(出来事・季節の変化・風景・感想など)を200～400字程度にまとめてお送りください。(採用された方には「風テレホンカード」をプレゼント)

●あて先

〒862 熊本市水前寺6丁目18-1 熊本県広報課
「くまとの風」係 ☎(096)382-9780

たくさんのお便りをお待ちしています。

熊本県広報課「くまとの風」127号

平成6年2月1日発行(年6回・偶数月1日発行)

企画・監修・発行/〒862 熊本県広報課・熊本市水前寺6丁目18番1号
☎(096)383-1111

企画・構成・印刷/株式会社印刷所 編集・取材/有スタジオ談
制作/ユニガム

05 総広
002-5